

# 「みんなばくで手話言語学を学ぼう！」

## 国立民族学博物館 第5セミナー室

みんなばく手話部門では、今年も『みんなばくで手話言語学を学ぼう！』を開講します。手話通訳、手話通訳を目指す方々、および手話通訳の養成に関わる方々を対象に、手話言語学とその周辺分野についての専門家による連続講義を提供します。参加者はろう者・聴者を問いませんが、日本手話によるコミュニケーションができる方とします。講師は日本語で講義を行い、日本語・日本手話通訳を付与します。質疑応答は原則として日本手話で行い、受講者のための情報保障は行いません。あらかじめご了承ください。皆様、ふるってお申込みください！

### 【スケジュールおよび申込・受講料締切日】

	時間	講座	内容	講師	申込締切	振込締切
第1日目 8/25(日)	13:00-14:30	講座1	ろう児の手話獲得過程	武居	8/12	8/19
	15:00-16:30	講座2	手話と認知科学	武居		
第2日目 9/15(日)	13:00-14:30	講座3	手話言語学の始まり1 (二重分節性、音素の抽出)	原	9/2	9/9
	15:00-16:30	講座4	手話言語学の始まり2 (手話言語の音素と異音)	原		
第3日目 10/6(日)	13:00-14:30	講座5	ろう教育の現状と課題	武居	9/23	9/30
	15:00-16:30	講座6	手話を活用した日本語指導	武居		
第4日目 11/10(日)	13:00-14:30	講座7	手話通訳者と手話言語学 (講義)	飯泉	10/28	11/5
	15:00-16:30	講座8	手話通訳者と手話言語学 (ワークショップ)	飯泉		
第5日目 12/22(日)	13:00-14:30	講座9	手話言語の音素とその組み合わせ (音素配列論)	原	12/9	12/16
	15:00-16:30	講座10	手話言語の形態素とその組み合わせ	原		
第6日目 1/26(日)	13:00-14:30	講座11	手話言語の動詞の種類とその成り立ち	原	1/13	1/20
	15:00-16:30	講座12	手話言語の文のつくり&まとめ	原		

### 【受講料】

事前申込・受講料事前振込制 1講座あたり **2,500円** (税込)

※当日申込・会場での受講料現金支払いはできません。受講料の振込方法などの詳細は、お申し込み確認後に担当者から個別に連絡いたします。

申込フォーム：<https://forms.gle/KjZPPythX8HYDXGr5>

※募集定員：各回 25名

※当講座は大阪府手話通訳者確保事業の養成講座講師研修の指定講座となっています。募集定員は当該研修による参加者を除いた数です。また、講座日によっては、大阪府担当者の陪席の可能性のあることをあらかじめご了承ください。



本講座に関するお問い合わせ・連絡用アドレス：minpaku.shuwa.manabu@minpaku.ac.jp



## 【講師紹介】

### 原大介（はら だいすけ）

豊田工業大学教授。

大学在学中より、手話と言語学に興味を持ち、独学で手話言語学を学んだのち、手話言語学発祥の地であるアメリカに渡った。シカゴ大学で手話言語学の研究をし、Ph.D を取得した。現在は、日本手話音節の適格性、語形成、中間型手話の特徴、文末の指さし等について研究を行っている。

著書に『Handbook of Japanese Applied Linguistics』（GRUYTER MOUTON 社、共著）、『基礎から学ぶ手話学』（福村出版、共著）、『言語学の領域Ⅱ（シリーズ朝倉「言語の可能性」2）』（朝倉書店、共著）など。

**担当講座：**講座3・講座4・講座9・講座10・講座11・講座12



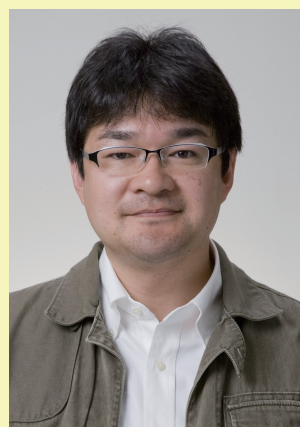
### 武居渡（たけい わたる）

金沢大学教授。

大学では、ろう学校の教員養成を行っている。これまで、聞こえない子どもの手話獲得過程に関する研究や聞こえない子どもの手話の力を評価するテストバッテリーの開発、手話の力を活用して日本語の読み書きの力を習得する指導法など、手話とろう学校での教育に関する研究を行ってきた。両親がろう者である CODA（コーダ：Children of Deaf Adults）でもある。

著書に『手話の心理学入門』（東峰書房、共著）。

**担当講座：**講座1・講座2・講座5・講座6



### 飯泉菜穂子（いづみ なおこ）

国立民族学博物館人類基礎理論研究部日本財団助成手話言語学研究部門（通称みんぱく手話部門：SiLLR）特任教授。

お茶の水女子大学修士課程修了後、民間企業人事での機会均等推進担当、フリーランス手話通訳・手話講師、NHK手話ニュースキャスターを経て、民間初の手話通訳養成校（世田谷福祉専門学校：2002年4月～2016年3月）で手話通訳学科長を務める。2016年4月より民博。客員教員時代から取り組んできた『国立民族学博物館学術手話通訳者研修事業』を拡充しながら進めている。

本講座のコーディネーター。

**担当講座：**講座7・講座8

